

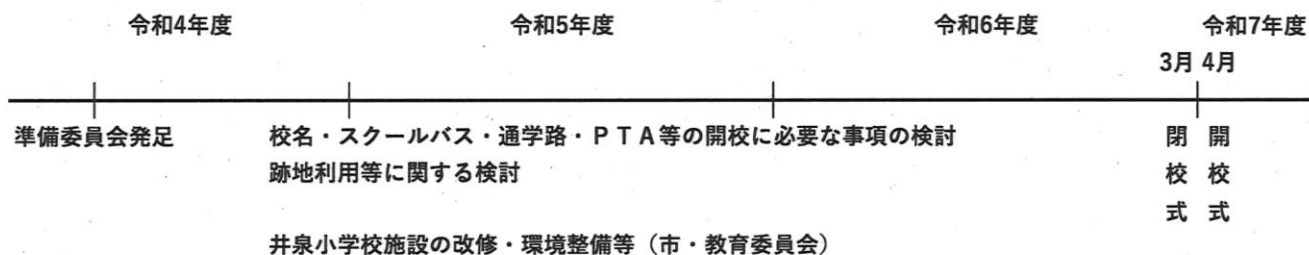
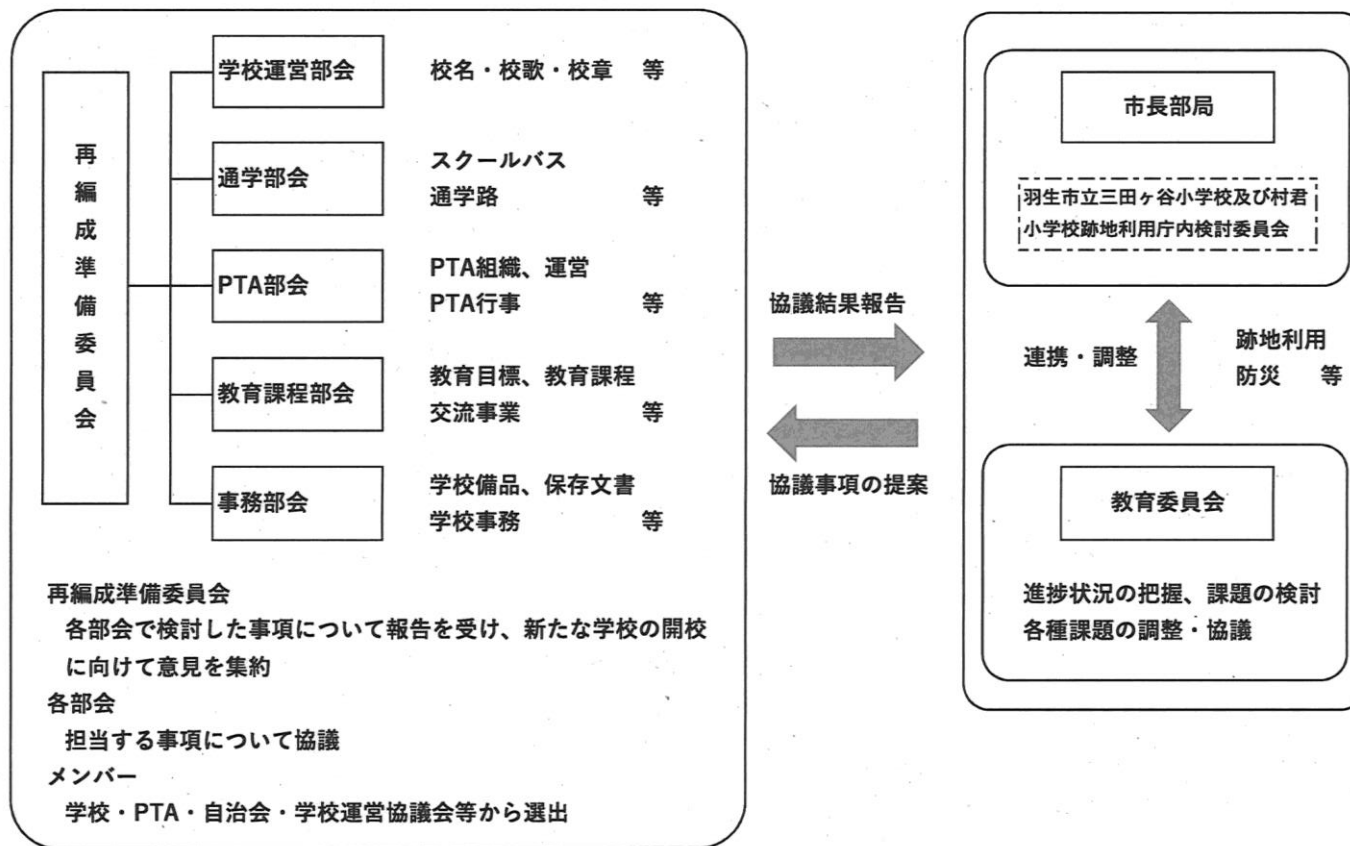
井泉小・三田ヶ谷小・村君小
再編成準備委員会
第4回 学校運営部会

令和5年4月5日（水）

目次

1	再編成準備委員会と専門部会の役割	…… 3
2	学校運営部会の全体スケジュール	…… 7
3	校名決定までのスケジュール	…… 8
4	井泉小・三田ケ谷小・村君小の校章	…… 10
5	校章候補の選定方法について（案）	…… 11
6	校章決定までのスケジュール（案）	…… 17
7	井泉小・三田ケ谷小・村君小の校歌	…… 19
8	校歌決定までのスケジュール（案）	…… 22
9	校歌の制作方法について（案）	…… 24

1 再編成準備委員会と専門部会の役割【確認事項】



1 再編成準備委員会と専門部会の役割【確認事項】

再編成準備委員会

◆各専門部会で検討した事項について報告を受け、協議し、新たな学校の開校に向けて意見を集約していただきます。

教育委員会担当：細村、米花、蓮見

学校運営部会

- ◆校名、校歌、校章等に関すること
- ◆開校及び閉校に係る記念事業に関すること
- ◆その他、学校運営に関すること

教育委員会担当：小林

1 再編成準備委員会と専門部会の役割【確認事項】

通学部会

- ◆通学路、通学方法、安全対策、スクールバスの運行方法（対象者、停留所、運行ルート）等に関する
こと

教育委員会担当：奥野

P T A 部会

- ◆ジャージに関すること
- ◆P T Aの組織や運営に関すること
- ◆P T Aの行事に関すること
- ◆役員選出に関すること

教育委員会担当：佐藤

1 再編成準備委員会と専門部会の役割 【確認事項】

教育課程部会

- ◆教育目標、教育課程、学校行事に関すること
- ◆学校生活のきまりに関すること
- ◆学校の組織に関すること
- ◆交流事業に関すること
- ◆その他、教育課程に関すること

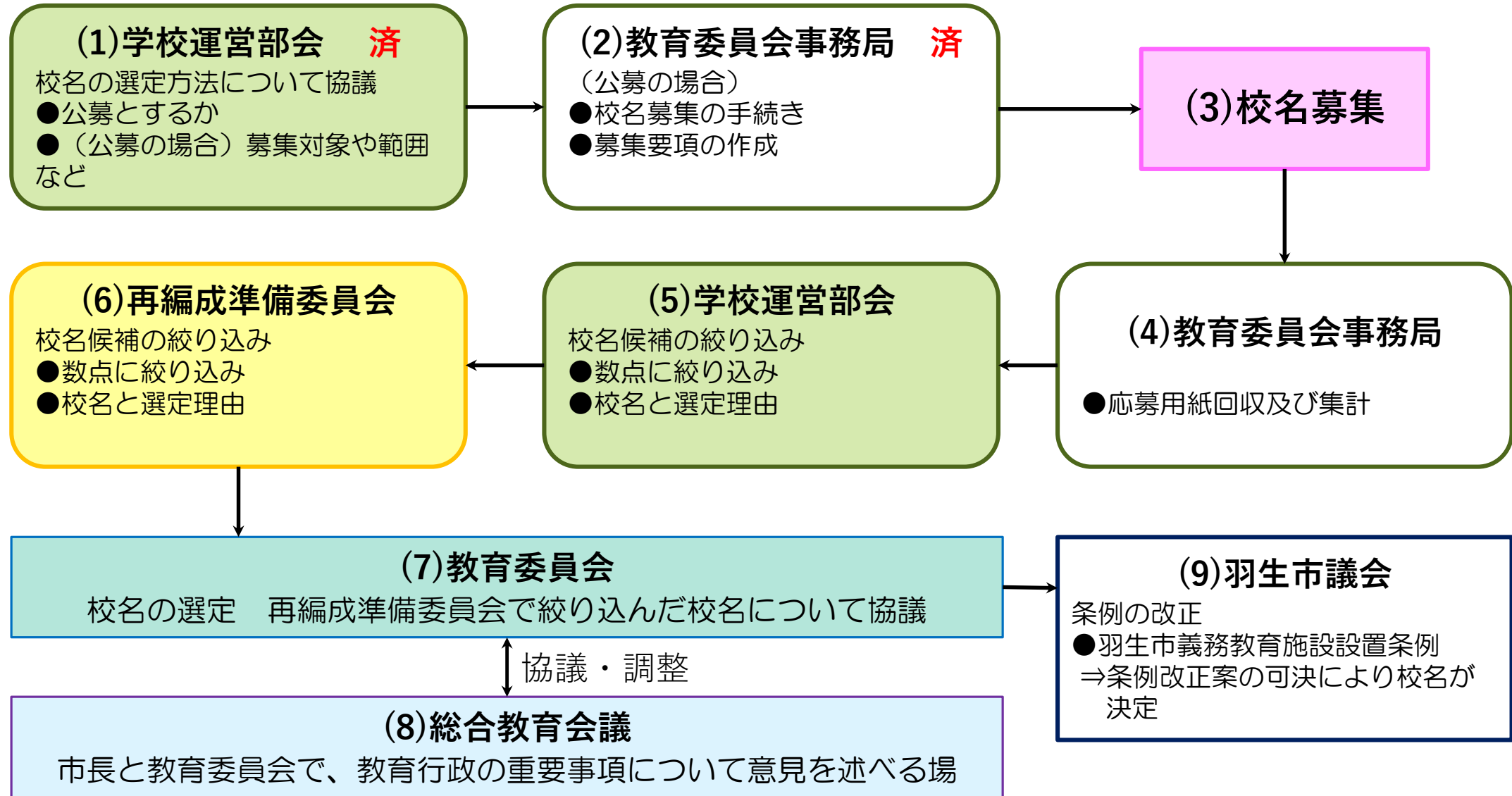
教育委員会担当：蓮見

事務部会

- ◆学校備品、教材備品、学校図書等に関すること
- ◆保存文書の整理等に関すること
- ◆予算計画に関すること
- ◆その他、学校事務に関すること

教育委員会担当：蓮見

3 校名決定までのスケジュール【確認事項】



3 校名決定までのスケジュール 【確認事項】

- ①★第1回学校運営部会で校名候補の選定方法について事務局案提示（令和4年10月5日）
- ②★第2回学校運営部会で校名候補の選定方法について協議（令和4年12月7日）
- ③★第3回学校運営部会で募集要項の確認（令和5年2月1日）
- ④ 校名の募集 （令和5年4月～5月）
- ⑤ 校名の応募集計及び一覧作成（令和5年6月）
- ⑥★学校運営部会で校名候補を絞り込み（令和5年8月2日）
- ⑦ 学校運営部会で決定した校名候補について、再編成準備委員会で協議（令和5年9月）
- ⑧ 教育委員会会議、総合教育会議で協議（令和5年10月）
- ⑨ 市議会へ条例改正議案提出（令和6年3月）

★は学校運営部会での協議

4 井泉小・三田ヶ谷小・村君小の校章【確認事項】

井泉小



三田ヶ谷小



村君小



5 校章候補の選定方法について【次回の会議で決定予定】

(事務局案)

- 校章は、新たに作成します。
- 校章は学校のシンボルであり、児童や地域の方々などの思いが込められたものがよいと考えています。新しい学校への思いを表現した校章デザインを数多く募るとともに、学校再編成の機運を高めるため、**公募**することとします。
- 募集期間は、校名候補決定後、**2か月（令和6年5月～6月）**を目安とします。

5 校章候補の選定方法について 【次回の会議で決定予定】

(事務局案)

① 対象範囲（地域・年齢）について

市内外問わず誰でも応募可とします。

⇒ 市内に在住していない卒業生も対象にするため

② 応募数について

1人何点でも応募可とします。

⇒ 多くの作品を募るため

※応募用紙1枚につき1点の応募とします。

5 校章候補の選定方法について 【次回の会議で決定予定】

(事務局案)

③ 応募条件について

- 新しい学校の校章としてふさわしいもの
- **カラー、白黒いずれも可とします。**
※白黒での使用も考慮し、**グラデーション、ぼかし、濃淡で表現しないもの**とします。
- **自作、未発表のもの**で、他の商標や校章の**模倣でないもの**
※校章デザインの著作権等は、羽生市に帰属することとします。

5 校章候補の選定方法について【次回の会議で決定予定】

(事務局案)

④ 応募方法について

○指定の応募用紙またはA4判の用紙に図柄、作品の説明を含めた必要事項を記入

※応募用紙は、市ホームページからダウンロード可

※手書き、パソコン制作（JPEG、GIF、PNG形式）いずれも可

- (1) **持参、郵送**で教育総務課へ
- (2) **応募箱に投函**（設置場所：井泉小・三田ヶ谷小・村君小・東中、市役所、公民館等）
- (3) **Eメールで送信**

5 校章候補の選定方法について 【次回の会議で決定予定】

(事務局案)

⑤ 校章公募の周知方法について

- 広報はにゅう
- 再編成準備委員会だより「継往開来」
⇒配布先（案）：井泉小・三田ヶ谷小・村君小・東中、公民館等
- 市ホームページ、メール配信、LINE
- 応募用紙を回覧板により3地区に全戸配布
- 応募用紙を学校を通じて3校の児童生徒、保護者に配布

5 校章候補の選定方法について 【次回の会議で決定予定】

(事務局案)

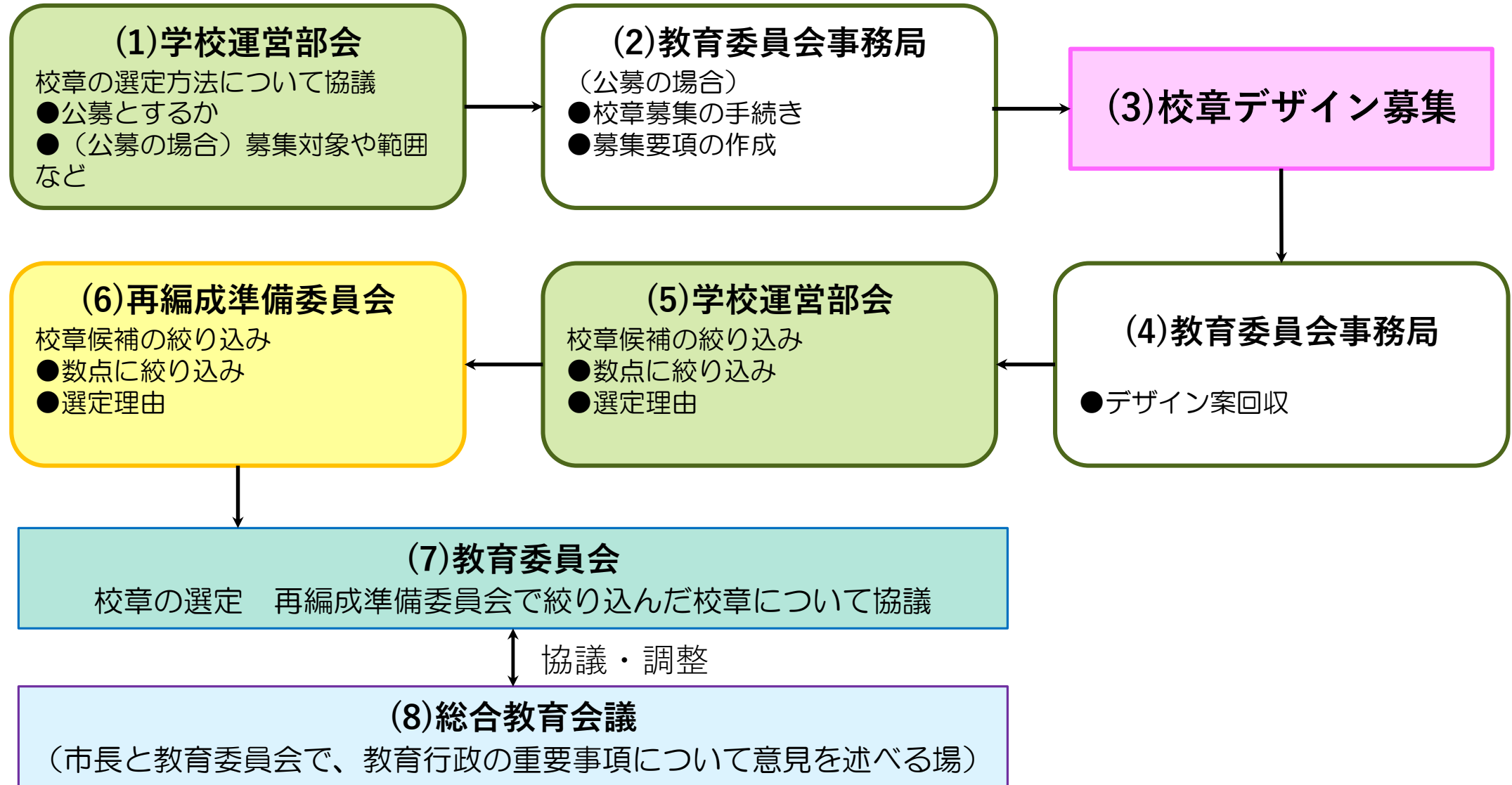
⑥ デザインの補正について

- 原案に対して、色合いの補正・調整、カラーの変更、モノクロの場合は着色
- 原案が手書きの場合の清書
 - ⇒ 専門家（業者）等への依頼

⑦ 校章候補の選定について

学校運営部会及び再編成準備委員会で候補を絞り込んだ後、教育委員会で選定する。

6 校章決定までのスケジュール（案）



6 校章決定までのスケジュール（案）

- ①★第4回学校運営部会で校章候補の選定方法について事務局案提示（令和5年4月5日）
- ②★第5回学校運営部会で校章候補の選定方法について協議（令和5年6月7日）
- ③★第6回学校運営部会で校章の募集要項案の確認（令和5年8月2日）
- ④ 校章デザインの募集※校名候補が決定した後2か月間を想定（令和6年5月～6月）
- ⑤ 校章デザインの回収及び一覧作成（令和6年7月）
- ⑥★学校運営部会で候補を絞り込み（令和6年8月）
- ⑦ 学校運営部会で決定した校章デザイン候補について、
再編成準備委員会で協議（令和6年9月）
- ⑧ 教育委員会会議、総合教育会議に報告（令和6年10月）

★は学校運営部会での協議

7 井泉小学校の校歌【確認事項】

井泉小学校 校歌

作詞 宮澤 章二
作曲 下總 皖一

一 望みあかるく すこやかに

花よ開けと はげまして

心にひびく 歌声は

ああ井泉の 土の声

二 共に手を取り 学ぶとき

山を仰げと ささやいて

日毎に雲は 新しく

ああ井泉の 野に光る

三 風にきたえて この庭に

かおる六年を 育つ身の

くもらぬ鏡 師よ友よ

ああ井泉の 学びやよ

7 三田ヶ谷小学校の校歌【確認事項】

校歌

宮沢章二 作詞
下総皖一 作曲

一 明るい空が われらの上に
明るい風が われらの胸に
いつも三田ヶ谷の まなびやは
やさしくわれらを よんでいる

二 楽しい友が われらの脇に
楽しい歌が ああ教室に
いつも三田ヶ谷の まなびやは
花咲く匂いに 満ちている

三 正しい道が われらの前に
はるかな道が われらの前に
いつも三田ヶ谷の まなびやは
まことの行く手を さししめす

7 村君小学校の校歌【確認事項】

校歌

宮沢 章二 作詞
下総 皖一 作曲

一 鳥が呼ぶ呼ぶ 村君の

水の子 土の子 光の子

きょうも楽しく 教室に

机ならべた 朝の笑顔

二 風が呼ぶ呼ぶ 村君の

花の子 草の子 丈夫な子

伸びてそろって 日にやけて

力あふれる 広い胸よ

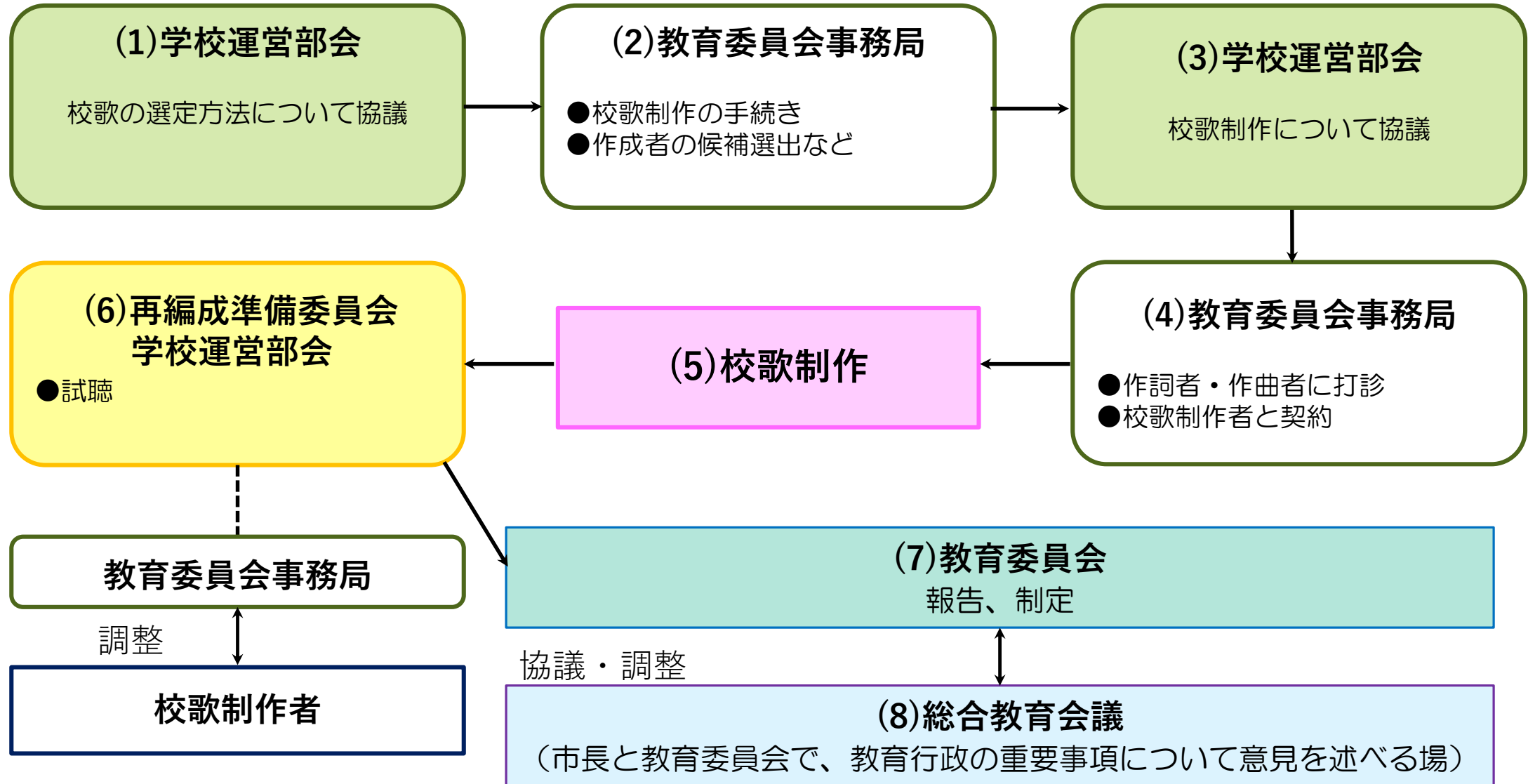
三 星が呼ぶ呼ぶ 村君の

麦の子 稲の子 みのりの子

みがく心も 輝いて

明日が明るい 利根のほとり

8 校歌決定までのスケジュール（案）



8 校歌決定までのスケジュール（案）

- ①★第4回学校運営部会で校歌の制作方法について事務局案提示（令和5年4月5日）
- ②★第5回学校運営部会で校歌の制作方法について協議（令和5年6月7日）
- ③ 校歌制作者の候補調査（令和5年6月～）
- ④★学校運営部会で校歌制作者の絞り込み（令和5年12月までに）
- ⑤ 再編成準備委員会で制作者を決定（令和6年1月までに）
- ⑥ 制作者に打診・契約（令和6年4月までに）
- ⑦ 制作者による校歌作成（令和6年10月までに）
- ⑧★学校運営部会、再編成準備委員会で試聴（令和6年11月までに）
※場合によって制作者と調整
- ⑨ 教育委員会会議、総合教育会議に報告（令和6年12月までに）

★は学校運営部会での協議

9 校歌の制作方法について 【次回の会議で決定予定】

(事務局案)

パターン	A	B	C	D	E	F
作詞	音楽家	教職員	公募	教職員	公募	音楽家
作曲	音楽家	音楽家	音楽家	教職員	教職員	教職員
費用概算	100万円	50万円+ 謝礼程度	50万円	謝礼程度	謝礼程度	50万円+ 謝礼程度

※音楽家は50万円として計算

※公募は費用なし

※教職員は謝礼程度とした。